

2016年12月22日  
日立オートモティブシステムズ株式会社  
クラリオン株式会社

## スマートフォンを用いて車外から自動車の駐車を自動で行う リモートパーキングシステムを開発

日立オートモティブシステムズ株式会社(社長執行役員&CEO:関 秀明/以下、日立オートモティブシステムズ)とクラリオン株式会社(取締役社長兼 COO:川本 英利/以下、クラリオン)は、スマートフォンを用いた遠隔操作により、車外から並列・縦列駐車や車庫入れ・出庫を自動で行う、リモートパーキングシステムを共同で開発しました。今後、自動車メーカーなどへの提案を通じて、本システムの早期実用化をめざします。

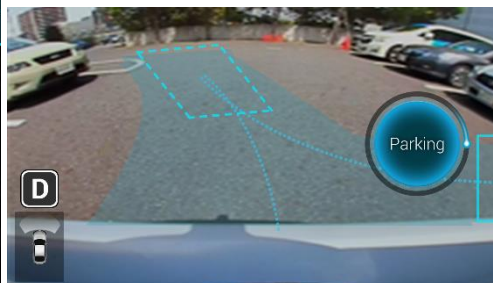
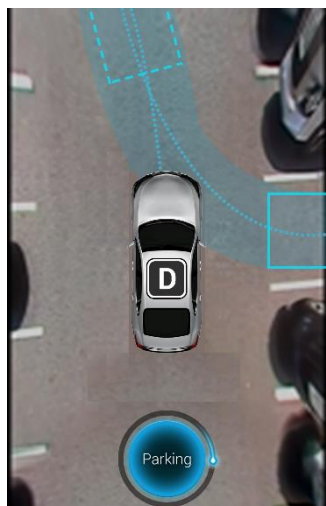
自動車メーカーをはじめとする関連企業は、自動運転の実用化に向けた開発を加速しており、走行だけでなく駐車においても自動化が求められています。このたび開発したリモートパーキングシステムは、クラリオンの周辺監視カメラシステムである SurroundEye®(\*)と、日立オートモティブシステムズの車両制御ユニットやステアリング、ブレーキなどのアクチュエーター制御技術を連携させた自動駐車システムであり、スマートフォンにより遠隔操作で車両を駐車するものです。

本システムは、スマートフォンの画面に車両周辺の映像と、車両の進行経路をリアルタイムに表示することで、ドライバーは常に車両周囲の状況を把握しながら、安全に車両を操作することができます。また、スマートフォンのアプリケーションは分かりやすいインターフェイスを採用しており、ドライバーは簡単に縦列・並列駐車などさまざまな駐車スタイルを選択することができます。本システムは、無人で車両を駐車・出庫させることが可能なことから、特に車庫などの省スペースでの駐りに有効です。

安全面においては、自動駐車・出庫中にドライバーが危険を察知した場合、画面操作で瞬時に車両を止めることができるほか、車両側に設置されているセンサーが周辺に歩行者や障害物などを検知すると、車両が自動で停止する機能も備えています。

リモートパーキングシステムは、両社がこれまで培ってきた、高度な画像認識技術と車両制御技術の融合により実現したものであり、ドライバーの快適性・利便性や安全性のさらなる向上に寄与します。今後も日立オートモティブシステムズとクラリオンは、自動車メーカーの先進安全運転技術搭載車両の開発や、普及に貢献していきます。

\* SurroundEyeはクラリオン株式会社の登録商標です。



アプリケーションの駐車プレビュー画面(左:縦(俯瞰視点)、右:横(運転席視点))



出庫時の車両位置選択画面

※画面については開発中の参考画面です。

## ■画像データのダウンロード

製品画像データダウンロードシステム「Clarion Data Bank」をご利用下さい。

Clarion Data Bank <http://www.clarion.com/jp/ja/corp/information/press/>

## ■会社概要

日立オートモティブシステムズ株式会社

本 社: 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル

事業内容: 自動車部品および産業用機械器具・システムの開発、製造、販売およびサービス

クラリオン株式会社

本 社: 埼玉県さいたま市中央区新都心 7-2

事業内容: 車載情報機器、自動車向けクラウド情報ネットワークサービス、セーフティアンドインフォメーション事業等の製品の開発、生産、販売およびサービス

以 上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---